



べにまる

「輝きを未来に」

- 自ら学ぶ子 ○思いやりのある子
- 最後までやりぬく子 ○体をきたえる子

令和4年11月28日

発行責任者 三和 史朗

ゴールデンエイジ

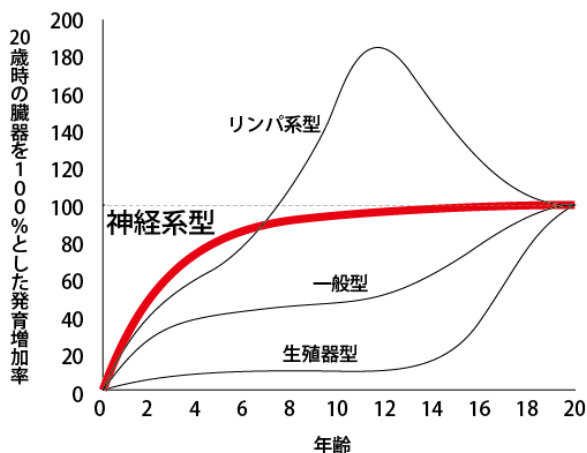
校長 三和 史朗

我が子に学力や体力が付き、思いやりの心をもってほしい。親ならだれでも願うことです。しかし、実際に子育てをしていると、「どうしてウチの子は～なんだろう」と悩むことが多くあります。時には「自分の育て方に問題があったのではないか」と責めてしまうこともあるかもしれません。

今回、お伝えしたいのは「スキャモンの発達曲線」です。この曲線の中で特に注目したいのが、神経系の特徴です。簡単に言うと、子どもは12才くらいまでに運動神経が発達し、その後ほとんど伸びません。5才から12才までの成長がとても早いことからゴールデンエイジと言われるのです。つまり、小学校で身につける運動能力は、その子の生涯の運動能力につながるということです。

です。つまり、小学校で身につける運動能力は、その子の生涯の運動能力につながるということです。

ですから、小学生の間は、いろいろな運動に触れさせ、多様な動きを経験するということが大事なのです。木登りやアスレチックなど、見ていて不安になる気持ちも理解できますが、親の目の届く範囲でいろいろな運動をさせて欲しいのです。

画像出典 <https://fungoal.com/blogs/seicho-recipe/what-is-golden-age>

12月行事予定

2日(金)	授業参観日	14日(水)	クラブ
6日(火)	フッ化物洗口 租税教室(6年)	16日(金)	読み聞かせ(朝)
	食育(6年) 特別支援学級交流(真狩小)	19日(月)	読み聞かせ(放課後)
7日(水)	全校朝会 クラブ	20日(火)	フッ化物洗口
	スクールカウンセラー		スクールカウンセラー
9日(金)	英検 ESG(6年)	21日(水)	終業式 5時間授業
12日(月)	5時間授業	29日(木)	学校閉庁日
13日(火)	5時間授業	30日(金)	学校閉庁日

ルスツふるさと給食まつり

11月7日(月)～11日(金)はルスツふるさと給食まつりでした。7日は初日ということで、ルスツ羊蹄ふたを生産されているルスツ羊蹄ファームの藤田さんにお越しいただき、お話をいただきました。教室には豚のキャラクターも登場し、子どもたちは交流を楽しみました。ルスツ羊蹄ふた汁をはじめとしたルスツ産の食材をふんだんに使った給食を美味しくいただきました。8日からは学校閉鎖となり、せっかくの特別メニューを味わうことができず、子どもたちは残念そうでした。



介護ロボット体験

11月1日(火)に、4年生が留寿都高校に介護ロボット体験に行ってきました。介護に従事する方の手助けとなる機械やペットロボットなど、メーカーの方から説明を聞き、実際に体験してもらいました。特にペットロボットは、手触りや温かみがあったり、行動や話しかけに反応したりと目ざましい進化をしているようでした。



草の根教育実習

11月28日(月)～12月2日(金)の1週間、北海道文教大学2年生の学生が草の根教育実習を行います。草の根教育実習とは、教職を目指す学生が、へき地・小規模校における草の根的な教育実習やへき地校体験実習などの多様な体験活動を積極的に進めることにより、教職のやりがいや地域の魅力を再発見することなどを目的とするものです。1～5年生で1日ずつ午前中、6年生で5日間午後に実習を行います。



留寿都村教育委員会
Instagramでは、行事など様々な学校情報を発信しています。ぜひご覧ください。

